

健診で血液検査を行う職員へのお知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、以下の調査を行います。この調査は**健診で行った血液検査測定後の残余血清**で行います（この調査に伴う余分な採血は行いません）。

以下の文章を読んで、研究にご協力いただきますようお願い申し上げます。もし、血液の使用を断りたい場合は、【問い合わせ先】までご連絡ください。

【研究課題名】 当院職員を対象とした新型コロナワクチンの有効性に関する観察研究

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院感染制御部

【責任者】 田内久道（感染制御部 部長）

【研究の目的】

ウイルス感染症は、血液の中の抗体を調べることにより、どのようなウイルスに感染したのか調べることができます。それを抗体検査と言います。当院では健診で予定されていた血液検査を行った時に、予定項目を測定した血液の残りを用いて新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の抗体を測定することが可能です。

現在、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）に対するワクチン接種が開始されていますが、十分な抗体が作られたかどうかを抗体検査により明らかにすることが出来ます。

この研究によりワクチンの有効性を把握することが可能となり、病院のみならず社会全体の感染対策を講じる一助となります。

【研究の方法】

2021年6月から2024年3月の間に当院の健康診断で採血を予定されている職員について、以下の項目を調査します。調査対象者はワクチン接種者です。新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の抗体検査の結果は、個人を特定せずに検査を行うため、あなた個人や職場に報告は行いません。

・調査項目：年齢、性別、所属・職種、アレルギーの有無、新型コロナウイルス抗体（ワクチン対応型）

【個人情報の取り扱い】

研究に用いる血液は、名前、住所、電話番号などの個人を直接特定できる情報を除いています（匿名化といいます）。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。

<試料・情報の管理責任者> 愛媛大学医学部附属病院 感染制御部 田内久道

ご自分の血液を調査に使用してほしくない場合、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

調査への参加をお断りになっても、不利益をうけることはありません。

【問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院感染制御部 田内久道

〒791-0295 愛媛県東温市志津川 PHS 9437 Tel: 089-960-5978